

# きずな

公益社団法人 つくば市シルバー人材センター  
健康で 楽しく 幸せに

2024.04

Vol.046

- 未就業会員のアンケート調査
- センターの活動報告
- 子育て支援ルームきずな
- 自転車部
- 地区交流
- 仕事と趣味
- 災害に備えよう
- 楽しんでいきます
- 歴史に学ぶ
- 新春賀詞交歓会

## 〈未就業会員のアンケート調査〉

新型コロナウイルス感染症も、昨年5月に季節性インフルエンザ同様な扱いになるなど、社会全般にわたり日常が戻ってきております。また、近年、コロナ禍で中断されていた就業開拓も就業開拓委員会を復活させ、本格的に活動を開始しました。

については、今般、開拓委員会が、現在、未就業会員に対し、就業意向を再確認し、今後の就業開拓の一助となるようアンケートを実施しました。

### 1. アンケート調査の目的

未就業会員の就業意向等を確認し、就業先の開拓、登録事項の整理を行う為。

### 2. アンケート対象者

令和2年4月の入会者から令和5年9月までの入会者の中で未就業会員(74名)を対象。

### 3. 質問事項

- (1) 入会の動機について
- (2) 健康状態について
- (3) 未就業の理由について
- (4) 未就業対策について
- (5) 就業希望先について

### 4. 回答率

アンケート対象者74名に対し、回答者は40名で回答率は、54%でした。  
また、対象者の平均年齢は、72・3歳で、回答者の平均年齢は、73・2歳でした。

### 5. 各グラフ説明

(1) 入会の動機について  
「生きがい・社会参加」「健康増進」が57%も

占めており、人生100年時代を迎え、フレイル予防及び家庭に埋没しない意欲が感じられます。次に「時間的余裕」18%「経済的理由」14%そして「仲間づくり」11%と続いています。

### (2) 健康状態について

「とても健康」「健康」「通院しているが健康」が併せて85%であり、ほぼ全員健康状態です。

### (3) 未就業の理由について

「他で就業中」23%「希望する就業先がない」23%、「仕事の紹介がない」18%で、併せて64%ですがこれは、「会員の希望する仕事」と「センターが会員へ紹介する仕事」とのギャップがあらわれています。次に「体調不良」「家事都合」と続いています。

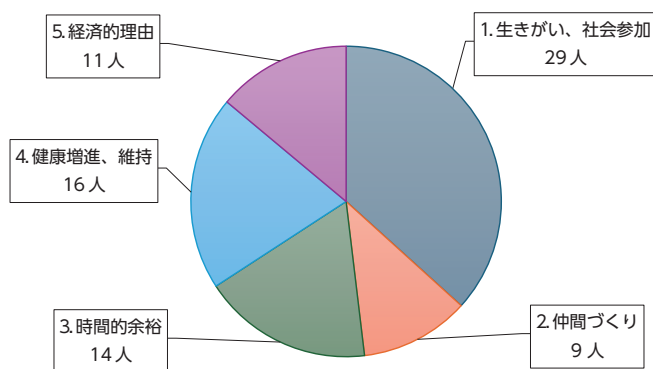
### (4) 未就業対策について

「年1回の就業体験の講習会の開催」が52%あり、今後も「県シ連」とコラボして講習会を増加していく必要があります。そして、会員が常に相談できる体制作りを考えて行きます。

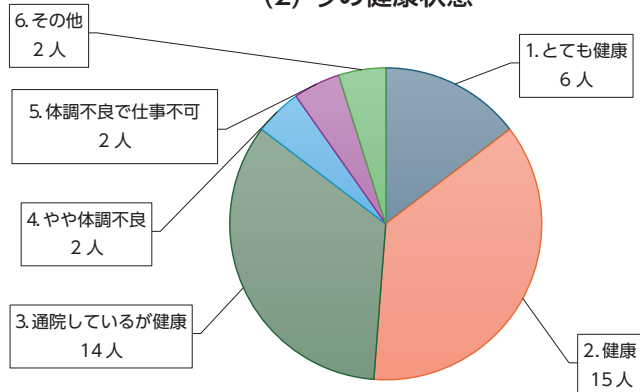
### (5) 就業希望先について

「施設管理」13%「カート回収」11%「駐車場案内」8%と続き、施設管理がトップです。その他「清掃」「調理補助」「襖・障子貼り」「子育て支援」他20職種等、幅広い職種があり、働く意欲が旺盛と思料します。

(1) 入会の動機



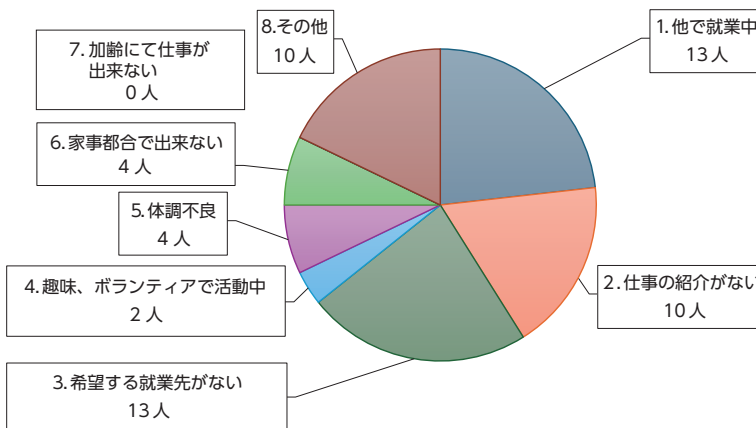
(2) 今の健康状態



(注) きずなの中では「つくば市シルバー人材センター」を「センター」と称する場合があります。

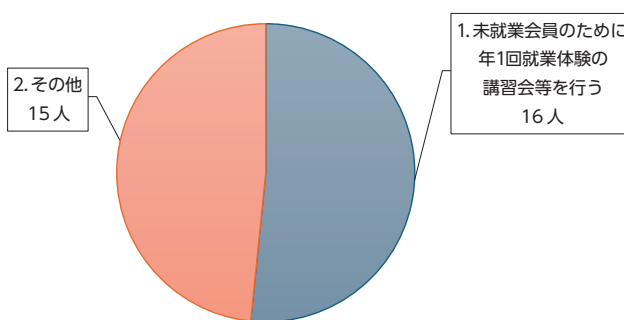
- 【その他】（複数回答有り）**
- ・シフト制等は突発休暇で迷惑をかけてしまう
  - ・年齢制限、女性限定、長時間、土日出勤等の制約
  - ・交通手段（運転困難、バス通勤不可）
  - ・自営業をしている
  - ・フルで働きたい

**(3) 当センターで就業していない理由**



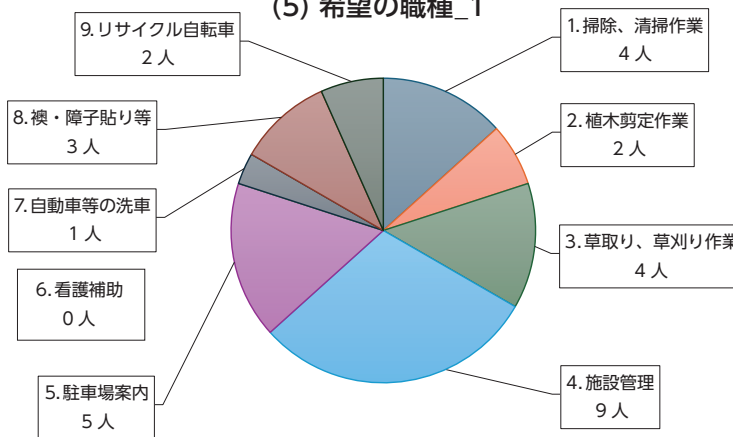
- 【その他】（複数回答有り）**
- ・職種、募集を増やす（特技を生かせる業種、市場開拓）
  - ・定期的な会員の現況確認
  - ・就業体験講習会を増やす
  - ・事務局からの積極的紹介（電話）
  - ・就業時間（増やす、短期間、短時間）
  - ・作業日の固定（不定期なローテーションではなく）
  - ・時給アップ（日給¥10,000目安）

**(4) 未就業会員を減らすための対策**

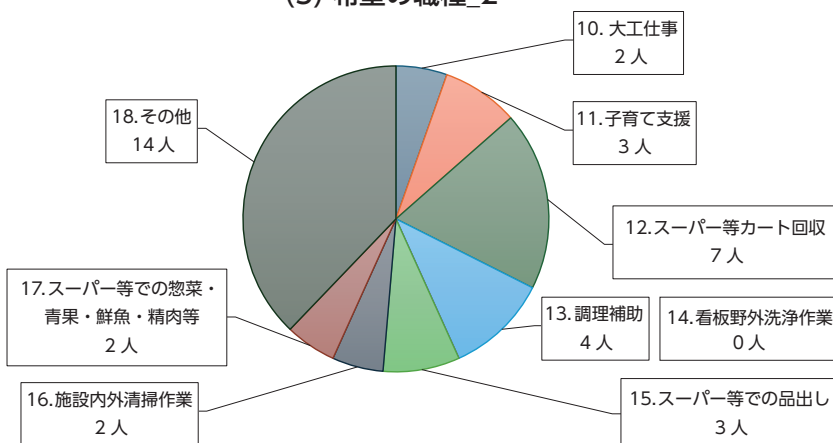


- 【その他】（複数回答有り）**
- ・食品衛生管理 1件
  - ・徒歩、自転車で行ける範囲での仕事 2件
  - ・PC使用の業務、事務作業 3件
  - ・就業日数、曜日が希望に合う仕事 1件
  - ・調査、集計事務 1件
  - ・話し相手、傾聴に向いている仕事 1件
  - ・個人宅の便利屋的な作業 1件
  - ・自力で探す 1件
  - ・ボイラー等設備管理 1件
  - ・何でも可 1件
  - ・特に無い、よく分からない 3件

**(5) 希望の職種\_1**



**(5) 希望の職種\_2**



**6. 最後に**  
 以上、アンケートの結果を踏まえ、今後とも、理事会、就業開拓員及び事務局員が一丸となって、会員のニーズにあわせた希望職種を捜すよう鋭意努力し、未就業会員の減少を図っていきます。

（理事長 小杉晴彦）

## 〈センターの活動報告〉

### 【理事会】

12月～2月、令和5年度第10回～12回の理事会を開催し、諸案件が報告、協議されました。

また、総務部会・事業部会・地区統括部会及び各委員会等の報告並びにそれぞれの承認事項について協議されました。

その他、主たる承認事項等

- (1) 工業団地(9団地)合同開拓進捗状況
- (2) 中期事業計画(要検討分)の見直し結果
- (3) 三島市SC視察研修(意見交換)について
- (4) 市長対談について
- (5) 収支相償上の黒字解消のための積立について
- (6) 今鹿島倉庫処分の作業内容について
- (7) 未就業会員アンケート調査について
- (8) 春季剪定講習会について
- (9) 理事・監事選考委員について
- (10) 令和6年度予算・事業計画(草案)について
- (11) 令和6年度定時総会会場 開催日について
- (12) 県シ連主催「女性限定入会説明会」について
- (13) 規定集変更について
- (14) 各月の新入会員(審査結果)について  
(理事長 小杉晴彦)

### 【事業部会】

令和6年度 事業部会としての夏季対策

近年の夏季における異常高温対策として、就業時間短縮(午前7時～正午)、こまめな休憩、十分な水分補給、気分が悪いときは作業中止する等、自分の健康と人命の安全を最優先に考え

て行動し、事故防止を図っていきます。最近の猛暑日の割合は、一ヶ月の半分以上を占める程になり、外気温が体温を上回る日も年々増加してきました。生命に関わる事態になることもあります。室内外作業に携わるすべての会員の皆さまは、つねに熱中症アラート警報に注意して健康で安全に楽しく過ごしましょう。(酒井)

### 【安全委員会】

6年度安全委員会の目標

いつでも安全委員会のスローガンは「ゼロ災害」です。世の中に数え切れないほどの事業所が存在していますが全ての事業所が「安全第一」を旗印にしています。ケガをしない、病気にもかからないで元気に働くことが我々にとって最高の人生だからです。耳に「たこ」ができようができまいが「ゼロ災害」が安全委員会の唯一無二のスローガンです。今日も明日も大きな声で言います。「ご安全に」(張元)

### 【女性活躍委員会】

新規シルバー女性会員向けセミナー開催

新規女性会員確保を目ざしておなじみのセミナーが令和6年2月28日、つくば市のホテルグランド東雲で開催されました。参加者は限定された一般女性のみなさんで、センターの女性活躍委員会と事務局の女性スタッフによるフルサポートです。主催は(公社)茨城県シルバー人材センターです。第一部のセンターの活動に関する紹介につづき、第二部がお待ちかねのシルバークロージャーアップセミナーです。株

式会社ポーラ化粧品の水戸駅南中央通り店から招かれたビューティディレクター6人による、美しさを磨き上げるプロの技には、みなさんから感嘆の声があがりました。セミナー後の面談に参加された女性のみなさんが、近い日々、同じ仲間として共に活動されることを願ってやみません。

### 【地区統括部会】

地区統括部会としてのアクションの理想は、分散する6地区に横串を通して、会員の交流を全体に及ぼすことです。ただし、つくば市は広くてなかなか移動が困難です。でも、私たちは「希望の老人」でいたい。できない理由をどうとうと述べるのではなく、もしかしたらこうすればできるんじゃないか、を常に模索する老人でありたい。できるだけ垣根を設けない地区自体のオープン企画やシルバー全体の企画を工夫したいと思っています。(寺田)



【総務部会】

重要課題であり絶えず努力が求められているのが「中期計画」中にある会員増強であり、これを前進させるため、「きずな」誌や市の広報誌さらにはSNSなどのマスメディアを利用して広く一般社会へアピールするなど、多種多様な手段により情報を発信し、我がセンターで会員1000人、全国規模で100万人の会員達成が悲願目標です。(土田)

〈独自事業〉

【子育て支援ルームきずな】

令和6年2月初旬の日曜日の昼すぎ、小倉さんとコーディネーターの方の2人で、5人の子供さんを預かっておりました。2月末から4月にかけて、転勤や移動の時期になり、多くの人が子供さんを幼稚園や保育園などに預けることが出来ずに、子育て支援ルームきずなに預ける人が多くなるそうです。熱が出た時の対応や、怪我をしないように遊ばせたりするときの対応が必要です。「今後子供さんが好きなので、活発な子供さんに負けないように頑張ります。」

(久保田)



【シルバー小物作り】

女性活躍委員会のメンバーによる「シルバー小物作り」活動では、制作した小物を、毎年市内の施設に無償で提供しています。今年度は雑巾1000枚(写真①②)を、



令和6年3月6日、市内10ヶ所の公立保育所に寄贈しました(写真③城山保育所、④吾妻保育所)。

【自転車部】

毎年恒例の筑波大学の入寮式で「やどかりセール」が4月3日(追越)、4日(一の矢)の寮で行われました(写真①②③)。毎年、前年に大学の卒業生から受け取った不要の自転車を、自転車部でリサイクルして販売しています。今年約80台のリサイクル自転車を入寮者に廉価で販売しました。当日は朝9時位から販売を始めて午後3時位には全数を完売しました。



1年間、手間をかけてきれいな自転車をつくりつづけ、お客様に喜んで安心してお乗りいただけるように心がけています。(久保田)

【電動アシスト自転車】

「つくば市高齢者電動アシスト自転車等購入費補助事業」というありがたい補助事業のおかげで筆者は令和5年末に新品の電動自転車(写真)を購入することができました。きっかけは、この年で80歳になり、運転に自信がなくなったことで自動車運転免許証を返納したためです。65年前、高校へ自転車通学をしていたとき以来の自転車乗りです。乗りごこちについて、たいへん便利です。坂道の多い地域なので、外出、買いものにも大助かりです。遠距離では、バスや家内が運転する車を利用しています。自転車から離れるときは、必ずバッテリーを外しています(山内)



〈お問い合わせ〉

【子育て支援ルームきずな】

つくば市谷田部老人福祉センター2階  
070-11457-6062

【自転車部】

つくば市吾妻1-2-5「南」立体駐車場出口  
向かい側

090-7801-1043  
営業時間10時～18時

## 〈地区交流〉

### 〔荳崎地区〕

令和6年1月13日、シルバー荳崎地区新年会がおなじみの天龍本店つくば学園店で開催され、25名（女性6名、男19名）が参加しました。店側の送迎マイクロバスを用意していただいたおかげで、足の心配がない会員たちが多く、アフターコロナでもあり、みなさんは大いに交歓することができたのです。楽しい企画として、会員自作の作品「墨彩画」「ブローチ」「焼き物」の提供があり、プレゼント品をジャンケンで競いあうなど、それはそれは、賑やかでした。村野地区長ほか関係者の方々のご尽力に感謝申し上げます。



## 〈仕事と趣味〉

趣味から発展していまやその才能を発揮しつつある会員が、川上誠氏かわかみまことです。75歳、会員歴6年。出身が長崎県対馬市といえ、古くから日本と朝鮮半島の往来にかかわってきた歴史の島です。センターの仕事では、病院の駐車場案内に5年間従事しますが、身障者の人たちの案内に気を使うそうです。部会活動歴も経験されています。川上氏は50歳になってから陶芸の趣味を始めだし、2年前には新日陶展で新人賞を獲得。昨年、茨城県芸術祭で入選したことがいちばん嬉しかったそうです。専門家により、少数の人しか認められなかった価値のある賞だったからです。最近では市内や近郊の陶芸クラブや陶芸愛好会の会長もつとめ、幼稚園で教えるなど、陶芸の普及に力を入れています。2024年4月16日～21日、茨城県つくば美術館（つくば市吾妻2-1-8）で開催される「第40回記念茨城現展」に同氏の作品が展示されます。仕事と趣味の両方をこなす同氏の活躍は、他の会員の励みになりそうです。（山内）



## 〈災害に備えよう〉

いま日本列島では、予測不能、突発的、破壊的な巨大地震の発生が危惧されています。以下は、1995年神戸市内の自宅マンションで阪神淡路大震災により被災した友人からのアドバイスです。

1. 自宅には防災グッズのほかに常備しておくものが、①不要になった革靴（底の硬いものに限る）、②鉄製の扉をこじ開けられる頑丈な鉄棒か工具（飛散したガラスなどで室内は歩けず、玄関の扉も開かなくなった）。
2. ふだんから市のホームページで防災情報をチェックしておく。防災、避難、医療、支援など、行政側からの大切な情報が得られます。
3. 自宅から避難時の鉄則は、①ガスの元栓を閉め、②電流制限器（ブレーカー）を落とす。（地震後、神戸市内にはガスの強い臭いが立ち込めていた）

（写真）いずれも2011年東日本大震災発生前後、つくば市南の稲荷川にて。（筆者撮影）  
（山内）



1. 鯉か鮒のような数百匹もの魚の大群が出現（撮影日不明）



2. 震災直後、土手道のひび割れ(3月)

## 〈楽しんでいきます〉

### 【ガーデニング同好会】

ガーデニング同好会は、〈綺麗な花を咲かせましょう〉を目標に活動しています。花づくり、庭づくりを通じて知り合いの輪を広げてコミュニケーションを深め、また、知識や情報を交換して、ガーデニングのレベルを高めようというものです。種まき、苗づくり、土づくりなど、ガーデニングにはやる事がたくさんあります。四季折々の花を植えて綺麗な庭を作りましょう。また、プランターや畑のできる野菜を作りましょう。現在、女子7名、男子2名、合計9名で活動しています。花や野菜作りにご関心のある方たちのご参加をお待ちしています。お問い合わせは久保田まで（090-2151-0743）。



### 【SJCHエンジョイゴルフ会】

本会はゴルフが好きな会員たちの集まりです。現在のメンバー登録は男性8名（深谷副理事長、飯田会員ほか）なので、女性会員は大歓迎です。2024年は毎週月曜日アジア下館カントリー倶楽部で一組予約（IN8:00）しており、当日は谷田部の駐車場「ふれあい広場」

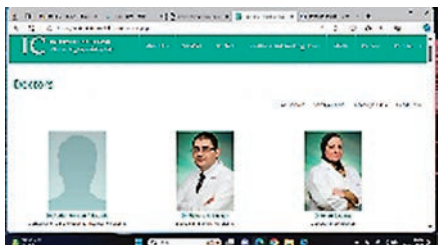


### 【会員からの投稿】

#### 海外での肺炎の経験

昨年7月に入会し洗車の仕事と仕事後の桜老人福祉センターの風呂が楽しみです。風呂で「暫く見なかつたね」と言われ「海外で肺炎に」と答えたら、「きずな」に書いたら」と言われたのです。

11月下旬、長男のいるクウエートを尋ねました。兆候は12月4日朝の倦怠感と筋肉痛。午後には床に就き40℃の熱と頭痛を持参のロキソニンで何とか凌ぎますが7日夕刻にはそれも無効。UAE国に出張中の長男にメールでSOS。翌8日朝、海外医療保険コールセンターに妻が電



話するも休日のため提携病院無し。長男が同僚のクウエート人をお願いし私立病院（写真はホームページの医師一覧）が見つかりました。8日夕刻、休日担当医S氏から肺炎の診断と4種の点滴。9日10日も通院点滴したが「頭痛が止まらない」と医

6・15集合で合流してから現地へ向かいます。会員間の情報連絡はスマホのLINE WORKSの共有でスムーズに行なわれています。入会などのお問い合わせは <hidats1951@gmail.com> でお待ちしております。

師に。「薬はチャンと飲んでいるの?」と言われ「チャンと抗生剤・解熱剤・ビタミンCの各1錠を1日1回」と回答。すると「違う! 解熱剤だけは8時間毎に2錠!」と言われ、「I am so tired」私は馬鹿」で大笑い。チャンと飲んで12日に無事帰国となりました。（山本幸一）

### 【健康で生きつづけよう!】

【80・20運動】 80歳で20本の歯を残す歯みがき運動。自前の歯を多く残すことが、健康長寿につながるのを実感です。

【ラジオ体操】 毎朝6:30~6:40NHKラジオで放送しています。自宅のできるし、無料、スマホやパソコンでいつでも放送を再生できます。何よりも、体が覚えているのです。

【散歩】 毎朝、近所を1時間ほど散歩していると、小学生の登校風景に出会ったり、道で出会った知人とのちよつとした会話が楽しい。

【健康マージャン】 戦うゲーム!

【ゴルフ】 会員同士とか地域のグループが、さまざまなゴルフを楽しんでおられると思います。お勧めの運動です。

【カラオケ】 室内で、一人でもできるし、声を出して歌うことで、心身ともにスッキリ感があるのです。

【水泳】 全身運動には最適ですが、体力に自信がない人にはちよつとハードルが高い。



## 〈歴史に学ぶ〉

### カティン(カチン)の森事件

カティンは、ロシア西部スモレンスク市の郊外にある小村ですが、1940年春、ソ連の秘密警察により約4400人と言われるポーランド人捕虜将校が虐殺、埋葬された、ポーランド人にとって象徴的な存在です。1939年のソ連軍侵略で捕虜となり、ソ連各地の収容所に拘留されたポーランド軍人、医師、大学教授、聖職者など、ポーランドの指導層になりそうな約2万2千人が、ソ連の秘密警察により、秘密裡に処刑、各地に埋葬されました。場所は、ベラルーシ、ウクライナ地域も含まれます。

ポーランドは、ロシアによりたび重なる侵略の悲劇にみまわれました。その歴史は抵抗と挫折のくり返しと言われ、なかでも二次(1772年、1793年、1795年)にわたり、露独墺三国によって国が三分割され、それ以降123年間も国家が消滅しています。1939年8月21日、独ソが秘密付属議定書を結んで勝手にポーランド分割を規定し、2日後の独ソ不可侵条約署名で、ポーランド分割のお膳立てが整いました。そして1940年に前述の「カティンの森」事件が起きたのです。1943年4月この事実をつかんだドイツ側は世界に公表しましたが、ソ連側は知らぬ存ぜぬをとおしました。1990年ゴルバチョフ大統領によるペレストロイカ進行で、ある程度の事実が明らかにされはじめましたが、近年は途中で捜査が打ち切られています。2022年ロシアによるウクライ

ナ侵略では、次のターゲットがポーランドではと危惧されているのです。カティン事件にロシア側は非協力的で、いまま不明な点が多いし、ときには責任をポーランドなどに転嫁しようとしています。2010年4月10日、カティン70周年追悼行事に出席しようとしたポーランドのカチンスキ大統領が、カティンの近くで乗機が墜落、政府首脳部ら全員が遭難しました。事故とされているのですが・・・。(山内)

### 〈新春賀詞交歓会〉

令和6年1月11日「ホテル日航つくば」にて賀詞交歓会が4年ぶりに開催され、センターから小杉理事長、深谷副理事長などが参加しました。交歓会参加者は、431名で、つくば市や県会議員及び衆、参議員の挨拶がつづき、ホールの中は賑やかな雰囲気です。五十嵐市長のお話しのなかで、つくば市が人口増加率、全国第1位とのことが印象的でした。また、参加者の中に、現在センターが就業開拓中の「つくば市工業団地」の代表役員(約10名)がおられましたので、早速、名刺交換による企業の挨拶、第一弾の開始です。(小杉)

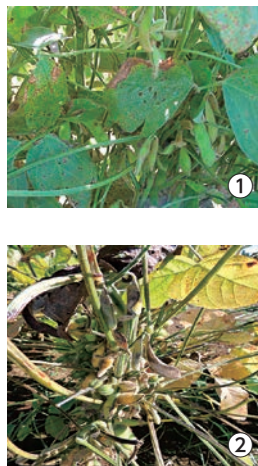


## 〈つくばの郷 猛暑と大豆〉

令和5年の夏、秋、猛暑による農作物の不作は、家計を直撃しました。

写真① 10月7日の大豆。実が小さくて痩せています。

写真② 11月初、痩せた大豆は畑に放置されたままでした。



### 「事務局からのお知らせ」

(入会説明会・審査会)

○令和6年4月16日から7月15日までの予定です。

月日	時刻	場所
5月9日(木)	13時30分～	大穂庁舎3階 シルバー会議室
6月13日(木)	13時30分～	大穂庁舎3階 シルバー会議室
7月11日(木)	13時30分～	大穂庁舎3階 シルバー会議室

### 【表紙の写真】

毎朝の散歩で通りかかる畑には、毎年その場所に色々な花が咲いています。気になる花たちをアップさせてみました。

D7000 17mm オート

